

28

Mon  
月曜日

# きょうのみことば



\* 下のみことばを聖書をひらいて見て、( ) の中にことばを書いて、おぼえましょう。みことばがふかく根をおろせば、神様の時刻表にしたがって、実をむすぶようになります。

## I サムエル 3:19

サムエルは成長した。主は彼と( )  
彼の( )を一つも地に落とされなかった。

memo

定期祈りに成功したらチェックしよう



「今日」はすべての人にまったく同じようにあたえられる「神様の祝福」です。こんな今日をよく使えば福音エリートになることができます。

さあ、まず私に<sup>わたし</sup>あたえられた今日のみことばをおぼえましょう。だれでもみことばを聞きますが、受<sup>う</sup>けたみことばを黙想<sup>もくそう</sup>して適用<sup>てきよう</sup>する人はあまりいません。しかし、今日のみことばをつうじて神様の答<sup>こた</sup>えを受ければ、出<sup>い</sup>会う人々に<sup>ひとびと</sup>だいたんに福音を<sup>つた</sup>伝えることができます。

「今日のみことば」をにぎったピリポ執事<sup>しつじ</sup>は、サマリヤのような現場<sup>げんば</sup>やエチオピアの高官<sup>こうかん</sup>のような出<sup>い</sup>会<sup>かい</sup>いをつうじて、いつも伝道<sup>でんどう</sup>の祝<sup>しゆく</sup>福<sup>ふく</sup>を味<sup>あじ</sup>わいました。神様のみことばを愛<sup>あい</sup>して、契<sup>けい</sup>約<sup>やく</sup>の箱<sup>はこ</sup>の横<sup>よこ</sup>をはなれなかったサムエルは、ことばのひとこと、ひとことが、祈<sup>か</sup>りの答<sup>こた</sup>えに変わりました。はじめは、自分の考<sup>か</sup>えと思<sup>し</sup>いで聖<sup>せい</sup>書<sup>しよ</sup>を<sup>よ</sup>読んでい<sup>い</sup>くかもしれませんが、あ<sup>あ</sup>とからその神<sup>か</sup>様の<sup>み</sup>みことばが自<sup>か</sup>分の<sup>じ</sup>生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>をひ<sup>ひ</sup>っ<sup>ひ</sup>ば<sup>ば</sup>って<sup>い</sup>く<sup>こ</sup>とを<sup>たい</sup>体<sup>たい</sup>験<sup>けん</sup>する<sup>よう</sup>になります。今日のみことばを心<sup>こころ</sup>に入れて、本<sup>ほん</sup>を<sup>よ</sup>む<sup>こ</sup>とと<sup>べん</sup>勉<sup>めん</sup>強<sup>きやう</sup>と<sup>うん</sup>運<sup>うん</sup>動<sup>どう</sup>と<sup>いの</sup>祈<sup>いの</sup>り<sup>きり</sup>つ<sup>つ</sup>で<sup>きり</sup>福<sup>ふく</sup>音<sup>いん</sup>エ<sup>え</sup>リ<sup>り</sup>ートの<sup>きり</sup>規<sup>き</sup>律<sup>りつ</sup>を<sup>と</sup>との<sup>と</sup>整<sup>ととの</sup>え<sup>え</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>う<sup>う</sup>。



私<sup>わたし</sup>を生<sup>な</sup>か<sup>か</sup>す「今日のみことば」をつうじて、私<sup>わたし</sup>を<sup>い</sup>さ<sup>さ</sup>げ<sup>げ</sup>る「今日の祈<sup>いの</sup>り」を<sup>し</sup>た<sup>た</sup>い<sup>い</sup>です。そ<sup>そ</sup>して、私<sup>わたし</sup>を<sup>い</sup>っ<sup>ひ</sup>ば<sup>ば</sup>て<sup>い</sup>く「今日の伝道<sup>でんどう</sup>」で<sup>い</sup>ち<sup>ち</sup>の<sup>い</sup>間<sup>かん</sup>、<sup>い</sup>福<sup>ふく</sup>音<sup>いん</sup>を<sup>も</sup>つ<sup>も</sup>つた<sup>た</sup>霊<sup>れい</sup>的<sup>てき</sup>な<sup>な</sup>エ<sup>え</sup>リ<sup>り</sup>ートの<sup>い</sup>生<sup>せい</sup>き<sup>き</sup>方<sup>かた</sup>を<sup>し</sup>て<sup>い</sup>く<sup>よう</sup>に<sup>い</sup>導<sup>どう</sup>いて<sup>い</sup>た<sup>た</sup>だ<sup>だ</sup>さ<sup>さ</sup>い。イ<sup>い</sup>エ<sup>え</sup>ス<sup>す</sup>・キ<sup>き</sup>リ<sup>り</sup>ス<sup>す</sup>ト<sup>と</sup>の<sup>い</sup>お<sup>お</sup>名<sup>な</sup>前<sup>ぜん</sup>によ<sup>よ</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>い</sup>お<sup>お</sup>祈<sup>いの</sup>り<sup>り</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す。ア<sup>あ</sup>ー<sup>あ</sup>メ<sup>め</sup>ン。

# 福音を 持っている 人の いのり

ていこくの  
定刻祈りに成功したらチェックしよう

出 30:11~16

イスラエル人から、<sup>あがない</sup> 贖いの銀を受  
け取ったなら、それは<sup>かいけん</sup> 会見の<sup>てんまく</sup> 天幕  
の用に当てる。これは、あなたが  
た<sup>じしん</sup> 自身の<sup>あがな</sup> 贖いのために、主の前  
で、イスラエル人のための<sup>きねん</sup> 記念と  
なる。(16)

<sup>きま</sup> 危機に出会ったイスラエルがひとつとなって<sup>いの</sup> 祈ったように、すべてのレムナ  
ントがイエスがキリストであるという<sup>けいやく</sup> 契約をにぎってひとつとなって<sup>いの</sup> 祈るこ  
とができるように、<sup>せいれい</sup> 聖霊で<sup>みちび</sup> 導いてください。イエス様のお名前によってお祈  
りします。アーメン。



「神様はイスラエルの民にどんな命令をされましたか」

じんこうちようさ  
人口調査は、イスラエルが、エジプトが<sup>お</sup> 追ってき  
て、カナンの<sup>ぶぞく</sup> 部族はおそろしく、<sup>あらの</sup> 荒野に行くのは  
むずかしい、そのような大きな<sup>き</sup> 危機にであったと  
きに、神様がくださった<sup>じゅうよう</sup> 重要な<sup>めいれい</sup> 命令です。

神様はイスラエル<sup>ぜんたい</sup> 全体がひとつとなって<sup>いの</sup> 祈ること  
を<sup>ねが</sup> 願われました。神様の<sup>めいれい</sup> 命令どおり、すべての<sup>たみ</sup> 民が  
福音<sup>ふくいん</sup> 共同体として<sup>い</sup> 集まって<sup>いの</sup> 祈ったとき、エリコが  
くずれ、ヨルダン川が分かれる<sup>こた</sup> 答えを受けました。  
そして、カナンの地に住んでいた7つの<sup>ぶぞく</sup> 部族と31  
人の王は、心がしなえて弱くなってしまったので  
した。

このように福音を持った神様の子どもが<sup>いっしょ</sup> いっしょ  
に<sup>いの</sup> 祈るとき、<sup>せいりよく</sup> 暗やみの勢力がくずれて、神の国が  
のぞみます。もし、レムナントが<sup>かてい</sup> 家庭と<sup>ぶんか</sup> 学校と<sup>ぶんか</sup> 文化  
現場で、ひとつとなって<sup>いの</sup> 祈るなら、サタンの<sup>せいりよく</sup> 勢力  
はくだかれて、<sup>せかいふくいんか</sup> 世界福音化の<sup>きせき</sup> 奇跡がおきるでしょ  
う。

いっしょにいのる神の子ども  
ともだちのなまえを書いてみよう



## キリストに あって みとめられる 者

ていこくの せいこう  
定刻祈りに成功したらチェックしよう



### ローマ 16:10

キリストにあって練達したアペレ  
レによるしく。アリストプロの家  
の人たちによるしく。

memo

どんな分野でも、専門家が認めることは、一生の喜びで、しあわせであり、とてもほこることが出来ます。そのように、イエス様を信じて、救われたレムナントである私が、キリストにあって認められることは、なによりも重要です。

キリストにあって認められる人は、神様と信じる信徒たちに認められるということです。サタンもその人をそれ以上、ゆうわくして、たおすことができないと認めます。

だから、キリストにあって神様の約束である世界福音化の契約をにぎって信仰で祈りましょう。少しずつ変化する私の姿に、私と家族と友だちもびっくりするでしょう。

ある日、私がキリストにあって認められるレムナントのモデルに変化していることでしょう。

## \*キリストにあって認められる

### 聖書の人物を確認してみましょう。

( ) はだれか、名前をかいてください

1. 奴隷で売られていったが、神様がくださった契約をにぎって勝利した ( )
2. 神様の約束をにぎって、エジプトの奴隷であったイスラエルをエジプトから解放させた ( )
3. おさないときから、心に信仰と手には専門性を準備して イスラエルが危機に会ったときに、ゴリヤテに勝って主の力をあかした ( )
4. パウロを助けて伝道運動をした夫婦 ( )
5. テオピロに手紙を書いて福音を伝えた ( )
6. すべての教会の伝道者と信徒を助けた家主 ( )



私をレムナントとして呼んでくださったキリストにあって認められるようにして下さることを感謝します。多くの友だちがいっしょけんめいに勉強をして、努力しますが、イエス様を知らず、苦しみにあっています。彼らに福音を伝える証人として生きられますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。